

整理番号	02-1081
区分 (事務局記入欄)	<input type="checkbox"/> 臨床研究(<input type="checkbox"/> 受託・共同 <input type="checkbox"/> 院内) <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 医薬品 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input checked="" type="checkbox"/> その他

医学研究に関する情報公開文書

西暦 2026年 3月 17日

研究課題名	頚動脈内膜剥離術の内シャント選択に Matas test は有用か
研究実施期間	開始 西暦 2026 年 4 月 8 日 ~ 終了 西暦 2027 年 3 月 31 日 (予定)
研究の対象となる方 (予定症例数)	2024 年 4 月~2026 年 3 月に当院で頚動脈内膜剥離術の手術を受けられた方 (予定症例数: 25 例)
研究の目的・方法	頚動脈内膜剥離術において内シャントを選択的に用いる場合、術前評価として Matas test が行われるが、側副血行が確認されたようにみえても術中モニタリングで異常を呈し内シャントを要する場合もある。Matas test による側副血行の程度を分類し、その結果と実際に内シャントが必要であったかを比較し、Matas test が内シャント選択に有用かどうかを検討する。
研究に用いる試料・情報の種類	既存情報: 年齢、性別、病歴、検査の結果、手術の結果 等のカルテ情報
問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none">・本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。・ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。・また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 <p>地方独立行政法人市立東大阪医療センター 研究責任者: 脳神経外科 副部長 高村慶旭 住所: 大阪府東大阪市西岩田三丁目 4 番 5 号 TEL: 06-6781-5101</p>